

すくすく たけのこキッズ 第23号



川崎こどもクリニック
〒597-0102 貝塚市木積656-7
電話：072-421-2033
http://www.kawasaki-kc.jp

平成18年5月24日発行

関東で麻疹流行

4月中旬～下旬に茨城県の牛久市や取手市で、小学～高校生および教職員に麻疹が集団発生しました。その後流行は千葉県などに拡大傾向であり、このまま制圧されるのかそれとも全国に広がるのか予断を許さない状況です。今後流行が拡大するようであれば、幼児期に麻疹のワクチンを接種していても再度接種をしておいた方がいいと思われます。国立感染症研究所感染症情報センターホームページ<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>でも流行状況情報が得られますし、この「たけのこキッズ」でも取り上げていきます。

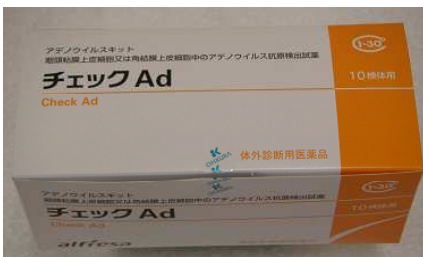


麻疹が
流行しています！
緊急情報

アデノウイルス感染症

アデノウイルスは小児のかぜの原因として約1割を占めるといわれています。その中で代表的な病気の一つが咽頭結膜熱です。この病気はその名前の通り咽頭炎（のどの腫れ）と結膜炎（白目の充血）と発熱を主な症状とする病気で、学校や幼稚園、保育所などは出席停止となります。ウイルスで汚染したプールの水から感染することも考えられプール熱と呼ばれることもあります。しかし、通常プールの水は塩素で消毒されており、ほとんどは普通のかぜと同様にくしゃみで飛び散ったウイルスを吸い込んで、あるいは手指を介した接触感染です。流行の時期は夏期が中心で6月頃から徐々に増加しはじめ、7～8月にピークとなります。結膜炎を伴わないものも含めるとほぼ一年中流行が見られます。

症状は発熱が中心で3～7日程度高熱が持続します。これとともに頭痛、食欲不振、のどの痛み、結膜充血、また下痢などの消化器症状を伴うこともあります。典型



例はのどや目の所見から明らかですが、確定診断にはのどの分泌液などを材料にインフルエンザのような迅速検査を行う場合があります。治

療は特別な方法はなく、症状に対しての治療のみ（内服・点眼など）となります。なお、眼症状が強い場合には、眼科的治療が必要になることもあります。予防としては、一般的なかぜの予防と同様で、感染者との密接な接触を避けること、流行時にうがいや手指の消毒を励行することなどです。なお、学校保健法では、咽頭結膜熱は第二種伝染病に位置づけられており、原則として「主要症状が消退した後2日を経過するまで出席停止」とされています。

栄養相談できます

現在原則として隔週水曜日の夕方に乳児健診を行っています。院長がいろいろ相談にものっていますが、さらにレベルアップを目指してこの5月から栄養士さんによる栄養相談を始めました。健診のあとの時間に離乳食指導を中心に個別指導という形を取っています。栄養士さんは、乳児健診終了後も概ね午後6時まで院内で待機していますので、肥満や痩せ、貧血など乳児以外の方も相談していただけます。普通通り来院していただき医師の診察のあとで栄養相談という形で進めさせていただきます。せいぜいご利用下さい。なお、当クリニックで相談にあたっている栄養士さんは粉ミルクメーカーなどから派遣されているという形態ではありませんので、離乳食のサンプルをたくさんさしあげるといったようなことはありません。安心して(!?) ご相談下さい。

第2駐車場から来やすく

クリニック敷地内の駐車場は身障者用も含めて6台しか車が止められません。そこで、第2駐車場を設けていますが第2駐車場からの経路で、最後の横断歩道を通過したところで道路の電柱を回り込むため一旦歩道のない道路に出なければなりません。これが結構危険でしたので、今回花壇にしていたところに通路を設け、横断歩道を渡ってそのまま敷地内に入れるようにしました。このことで第2駐車場の利便性が増したものと考えています。この機会に是非第2駐車場をご利用下さい。



電話番号変わります

5月28日午前2時から、今まで市外局番4ケタ+市内局番2ケタであったのが3ケタ+3ケタになります。例えば、当クリニックの電話番号は、

今まで 0724-21-2033

これから 072-421-2033

となります。携帯電話などの登録は全く同じですが、自宅などの加入電話からかけるとき、特にクリニックの電話を短縮ダイヤル登録している場合は確認が必要です。あわててかけることの多い番号かと思しますので、予め確認・登録修正をして下さい。